

HP UPS R/T3000 ERM

インストラクション
インストラクション



© Copyright 2009 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱落に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用される場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

製品番号 507935-191
2009年1月（初版）

▲ Important Safety Information

Before installation, read *Important Safety Information* on the Documentation CD. Documentation CD قبل التثبيت، اقرأ معلومات هامة حول السلامة على القرص المضغوط على القرص المضغوط.
Před instalací si přečtěte příručku *Důležité bezpečnostní informace* na disku CD. 安裝之前，請閱讀文檔 CD 上的重要安全信息。
安裝前，請閱讀說明文件光碟上的「重要的安全性資訊」。
Læs dokumentet Vigtige sikkerhedsoplysninger på dokumentations-cd'en, før produktet installeres. Lesen Sie vor der Installation die *Sicherheitshinweise* auf der Documentation CD. Enne installimist vt dokumentatsiooni CD-lt peatükki „Tähtis ohutusteave“.
Antes de la instalación, lea la sección *Información de seguridad importante* del CD Documentación. Avant l'installation, lisez les *informations importantes relatives à la sécurité* CD Documentation. Πριν την εγκατάσταση, διαβάστε *Σημαντικές πληροφορίες ασφαλείας* στο CD Documentation. לפני ההתקנה, קרא את המידע הבטיחותי החשוב שב-Documentation CD (תקליטור תיעוד). Prije ugradnje, pročitajte *Važne sigurnosne informacije* na dokumentacijskom CD-u. Prima dell'installazione, leggere sul CD le *Informazioni importanti sulla sicurezza*. インストール前に、Documentation CDの『安全に使用していただくために』をお読みください。 설치하기 전에 Documentation CD의 주요 안전 수칙을 읽으십시오.
Pirms instalācijas, izlasiet drošības informāciju dokumentācijas CD. Prieš diegdami perskaitykite *Svarbią saugos informaciją* dokumentacijos CD. Teipitēs elōtt olvassa el a dokumentációs CD *Fontos biztonsági tudnivalók* dokumentumát. Lees de *Belangrijke veiligheidsinformatie* op de documentatie-cd voordat u de installatie uitvoert. Les "Viktig sikkerhetsinformasjon" på dokumentasjons-CDen før du installerer dette produktet. Przed instalacją przeczytaj *Ważne informacje dotyczące bezpieczeństwa* na dysku CD Documentation. Antes da instalação, leia as *Informações Importantes sobre Segurança* no CD da Documentação. Перед установкой ознакомьтесь с разделом *Указания по технике безопасности* на компакт-диске «Документация».
Pred inštaláciou si prečítajte časť *Dôležité bezpečnostné informácie* na disku Documentation CD. Pred nameštviijo preberite *Pomembne varnostne informacije* na CD-ju Documentation. Tärkeisiin turvatietoihin" Documentation CD -levyllä ennen tuotteen asentamista. Läs dokumentet *Viktig säkerhetsinformation* på dokumentations-cd:n innan du installerar denna produkt. Yüklemeden önce, Documentation CD'sindeki *Önemli Güvenlik Bilgileri*'ni okuyun. Перед установкою прочитайте *Важливі відомості з безпеки* на CD документації.

概要

ERMは2Uの本体に収められた2個のバッテリー パックから構成されています。ERMは、UPS R/T3000または他のERMに直接接続します。接続できるERMの最大数は、2台です。

HP推奨の80%負荷の場合、1台のERMで、UPSの稼働時間を最大30分延長します。

このカードで説明する項目について詳しくは、ドキュメンテーション CD または HP の Web サイト http://www.hp.com/jp/servers/ups_manageにあるUPSのユーザ ガイドを参照してください。

注意事項

▲ **警告：**高電圧による感電の危険があります。オプションの取り付け、この製品の定期点検および保守については、AC電源製品の取り扱い手順、注意事項、および危険性を熟知している専門の担当者が行ってください。

▲ **警告：**ERMにこの記号が付いている場合は、1人で安全に取り扱うことができる重量を超えていることを示します。

45kg

100lb

警告：けがや装置の損傷を防ぐために、ご使用の地域で定められた重量のある装置の安全な取り扱いに関する規定に従ってください。

▲ **注意：**必ず、一番重いものをラックの最下段に置いて、下から上に順に取り付けてください。

キットの内容

- 『安全に使用していただくために』ガイド
- 本書
- 保証情報
- マウント用ハードウェア部品付きレール
- 正面マウント用タブ (2) および関連ハードウェア部品
- タワー スタンドキット。次のものを含まます。
 - タワー ブラケット (2)
 - ネジ (5)
- ERM
- フロント ベゼル
- マウント用タブ カバー (2) (ラックへの取り付け時のみ)
- リア固定ブラケット (2) および関連ハードウェア部品

工具と部品

取り付けには以下の工具が必要です。

- プラス ドライバ
- 10mm六角ナット ドライバ

以下の品目はラックに付属しています。

- ネジ
- 六角ナット
- ケージナット
- ケージナット取り付け工具

設置場所の選定

- ⚠ **警告**：火災や感電を防止するために、装置は温度および湿度調整が行われ、導電性の汚染物質のない室内に設置してください。

設置場所を選定する際は、次の要因を検討してください。

- 動作時の周囲温度の上昇 - ドアを閉じたラックや多くの装置が搭載されたラックに装置を取り付けると、動作時のラック環境の周囲温度が室温を超えることがあります。装置は動作温度の要件に準拠する環境に取り付けてください。
- 通気性の低下 - ラック内部で、装置の安全な動作に必要な通気速度を維持できるようにしてください。
- 回路の過負荷 - 装置の供給回路への接続について検討してください。また、回路が過負荷状態になったとき過電流保護機能および配線に及ぼす影響に注意してください。この問題に対応する際は、装置の銘板に記載されている定格に基づいて適切な判断を行ってください。
- 信頼性のあるアース接続 - ラックマウント型の装置は、必ず、信頼できる方法でアースしてください。延長コードの使用など、分岐回路に直接接続する以外の方法を使用する場合は、その接続部に特に注意を払ってください。
- 電気要件 - すべてのモデルで、ユーザ ガイドの「入力仕様」で説明されている各UPSの定格に準拠する専用 (非共有) 分岐回路が必要です。

装置の準備

1. 梱包箱に添付のラベルに記載されているバッテリーの再充電日を調べます。
 - 📄 **重要**：再充電日付を過ぎたバッテリーを使用しないでください。バッテリーを再充電せずにバッテリー再充電日付ラベルに示されている日付を過ぎた場合は、HPのサービス窓口にご連絡ください。
2. 装置を梱包箱に入れたまま、設置場所に搬入します。
3. ラックに近い場所で装置を開梱し、装置を組み立てます。
 - ⚠ **注意**：必ず、一番重いものをラックの最下段に置いて、下から上に順に取り付けてください。

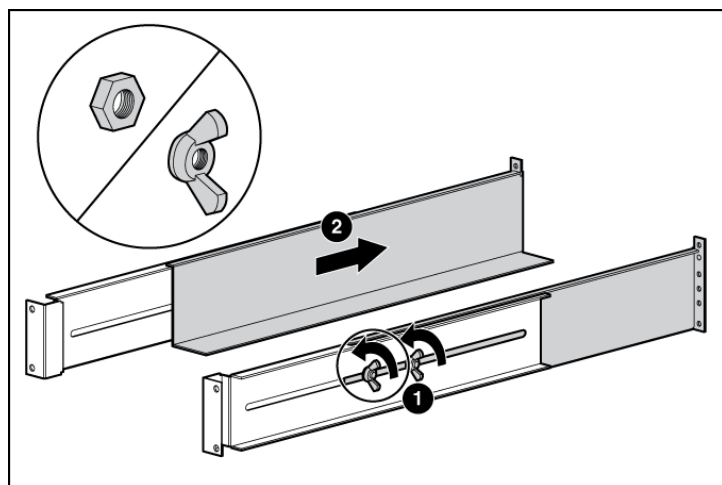
マウンティング レールの取り付け

- ⚠ **警告**：けがや装置の損傷を防止するために、次の点に注意してください。
 - ラックの水平脚を床まで伸ばしてください。
 - ラックの全重量が水平脚にかかるようにしてください。
 - 1つのラックだけを設置する場合は、ラックに固定脚を取り付けてください。
 - 複数のラックを設置する場合は、ラックを連結してください。
 - コンポーネントは一度に1つずつ引き出してください。一度に複数のコンポーネントを引き出すと、ラックが不安定になる場合があります。

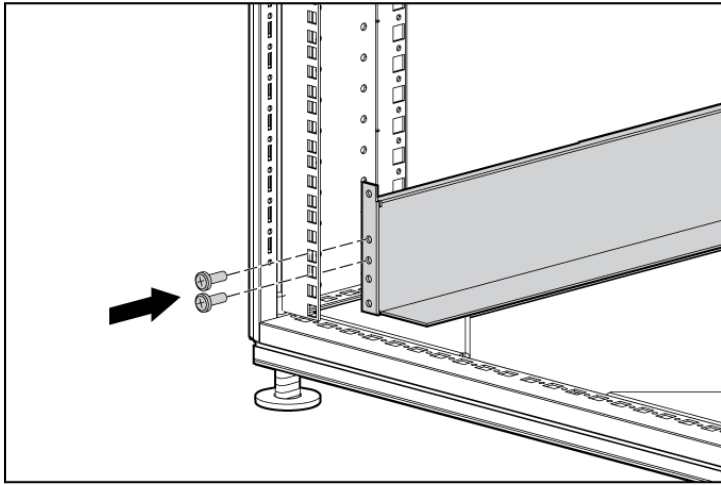
注：レールを取り付けた状態で出荷するために準備する場合は、「UPSの取り付け」の項と同じ手順に従ってください。

注：角穴および丸穴のラックで使用するマウント用ハードウェアはUPSキットに付属しています。

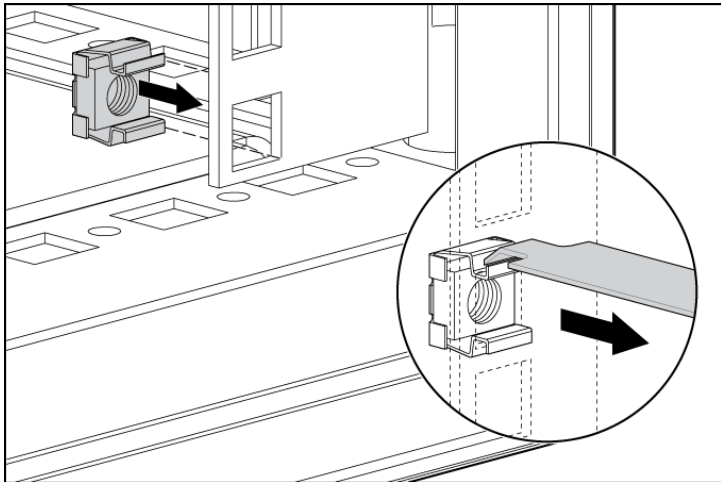
4. ウィング ナットまたは六角ナットを緩めて、ブラケットを希望する長さまで引き出します。



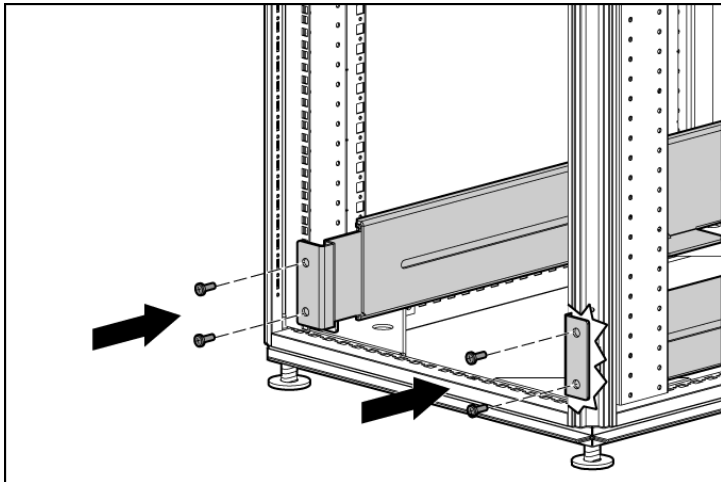
5. ネジをラックに通して、マウンティング レールと各マウンティング ブラケットの正面側に差し込みます。



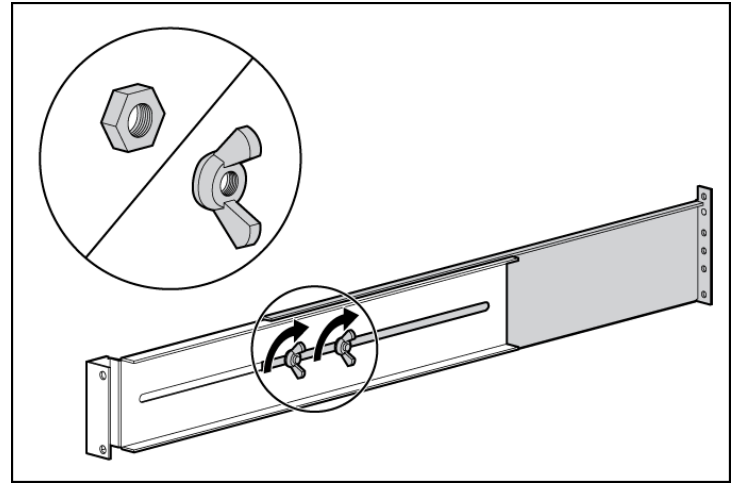
6. ケージ ナットまたはクリップ ナットをラックの背面に取り付けます。



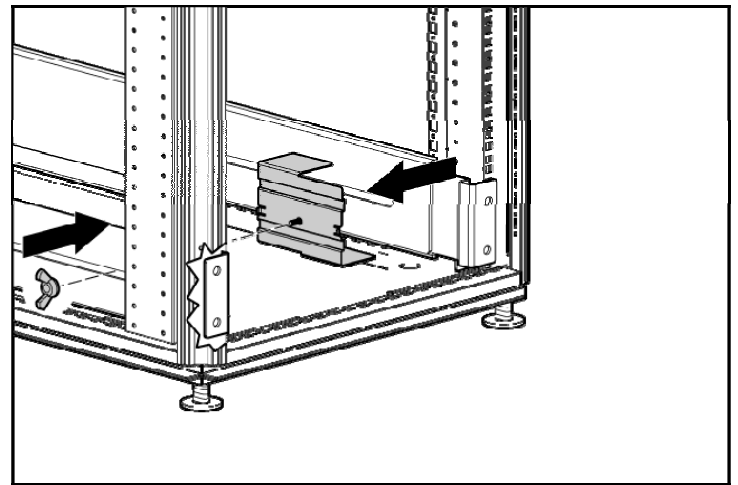
7. ネジをマウンティング レールに通して、ケージ ナットまたはクリップ ナットに差し込みます。



8. ウィング ナットまたは六角ナットを締めます。



9. ウィング ナットを使用してリア固定ブラケットを取り付けます。装置を取り付け、ブラケットを調整してからナットを締めます。

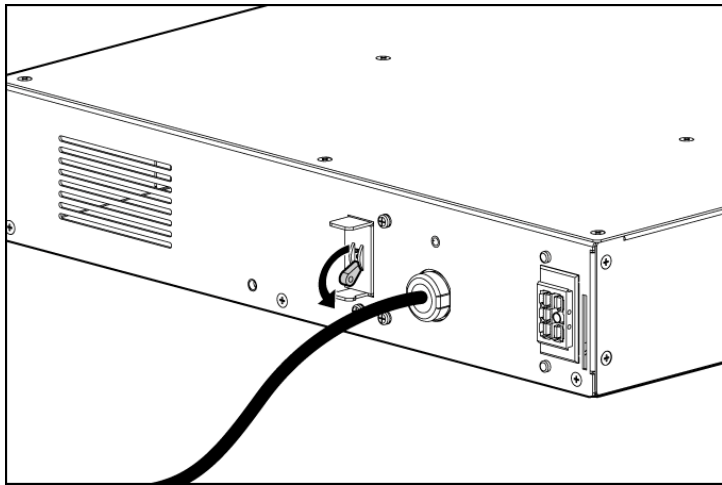


UPSの電源切断

1. 負荷装置をすべてシャットダウンします。
2. スタンバイ ボタンを押して、UPSを動作モードから解除します。負荷ソケットへの電力供給は停止します。
3. UPSを商用電源から切断します。
4. UPSの内部回路が放電するのを（60秒以上）待ちます。

ERM回路ブレーカをオフにする

警告：感電や装置の損傷を防止するために、回路ブレーカがOffの位置になっていることを確認してください。



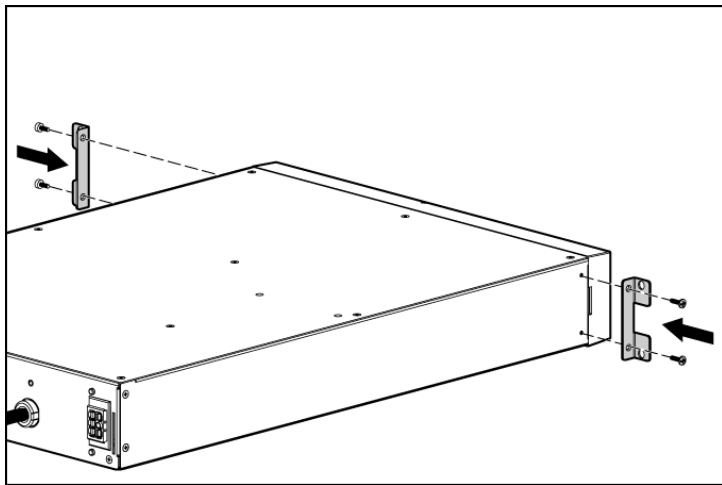
ラックへのERMの取り付け

装置を取り付ける前に、「注意事項」（1ページ）をよく読んで、記載されているすべての警告事項に従うようにしてください。

⚠ 警告：ラックに装置をバランスよく配置しないと、危険な状態が発生する可能性があります。

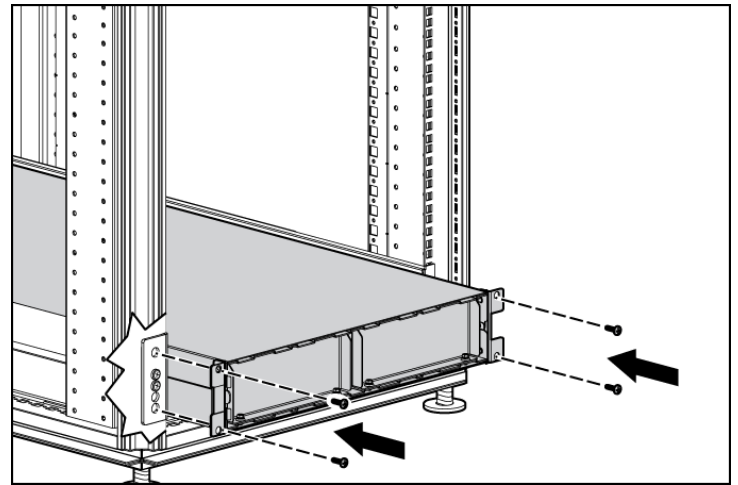
⚠ 注意：ラックへの取り付けは計画的に行い、必ず、ラックの最下部に最も重量のある装置を取り付けるようにしてください。最も重いコンポーネントから順にラックの一番下から取り付けてください。

1. マウンティング レールを取り付けます（2ページの「マウンティング レールの取り付け」を参照）。
2. 付属のネジを使用して、マウント用タブを本体に取り付けます。

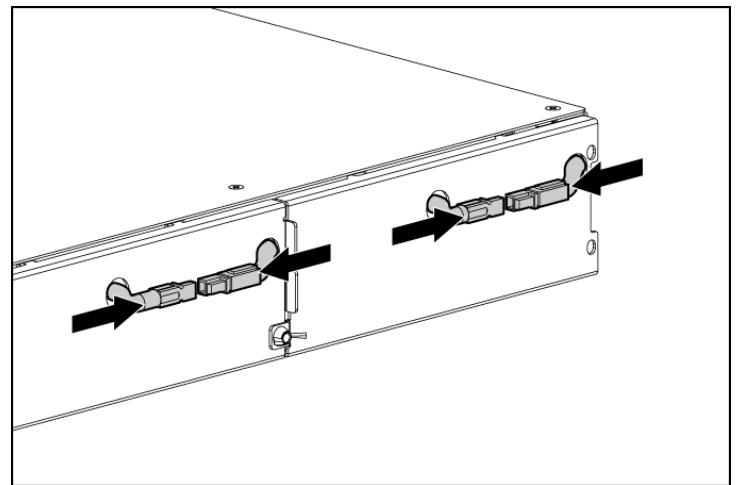


3. 両側に1人ずつ立って本体をレールの高さまで持ち上げ、スライドさせてマウンティング レールに取り付けます。

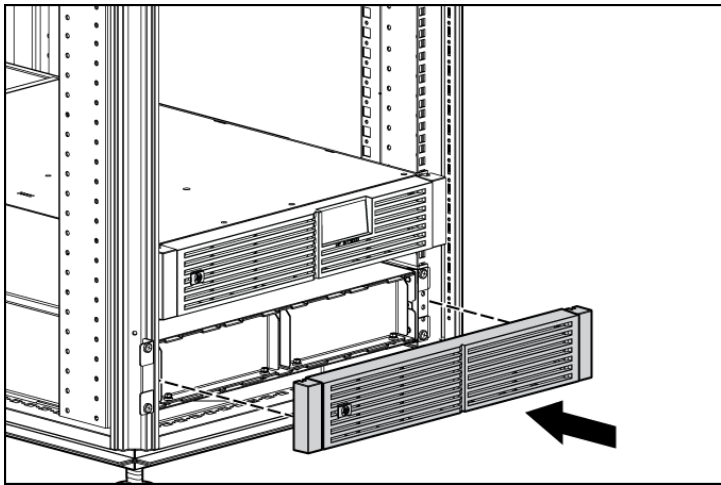
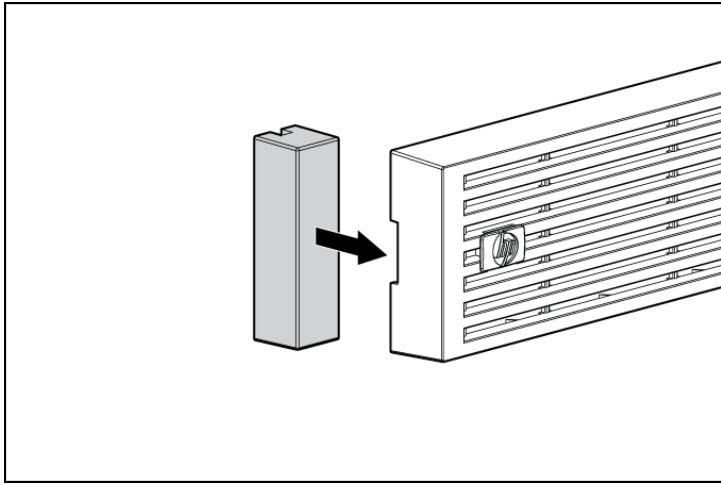
4. 付属のネジを使用して本体をラックに取り付けます。



バッテリーのリード線の接続

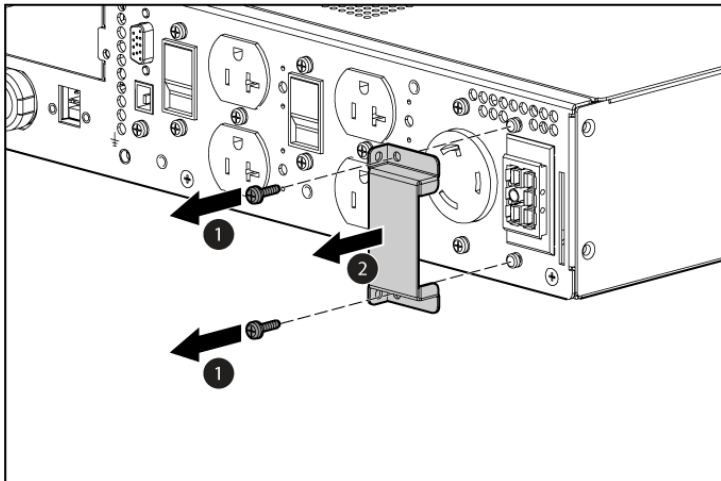


ERM用フロント ベゼルの取り付け

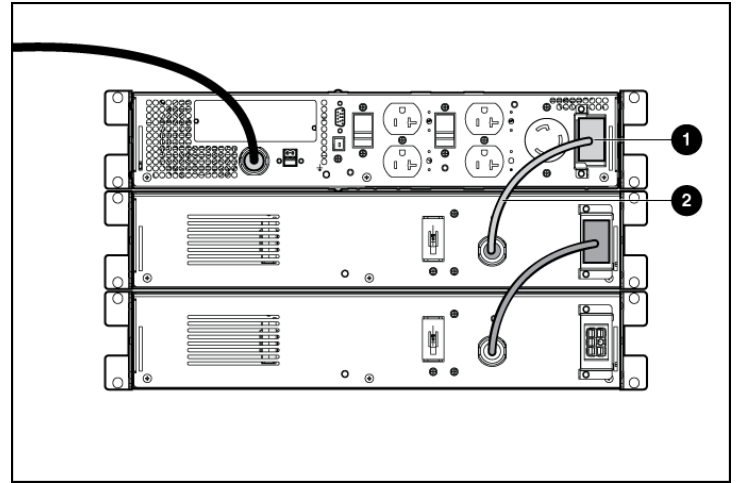


ERMとUPSの接続

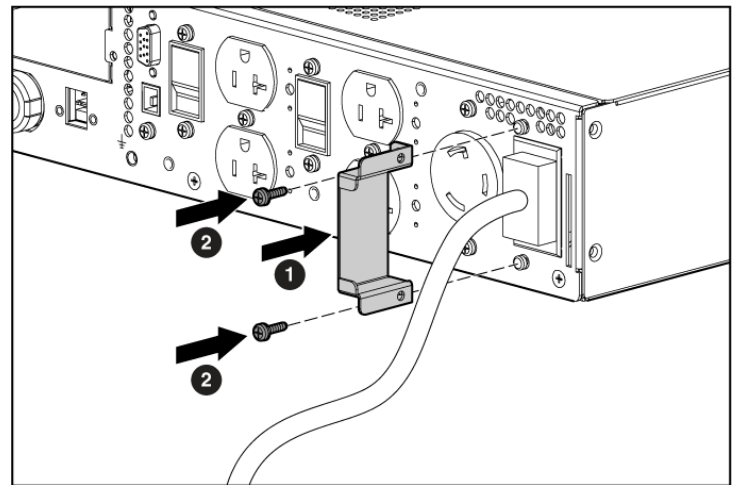
1. UPSからERMコネクタ ブラケットを取り外します。



2. ERMケーブル (2) を、UPS背面のソケット (1) に接続します。

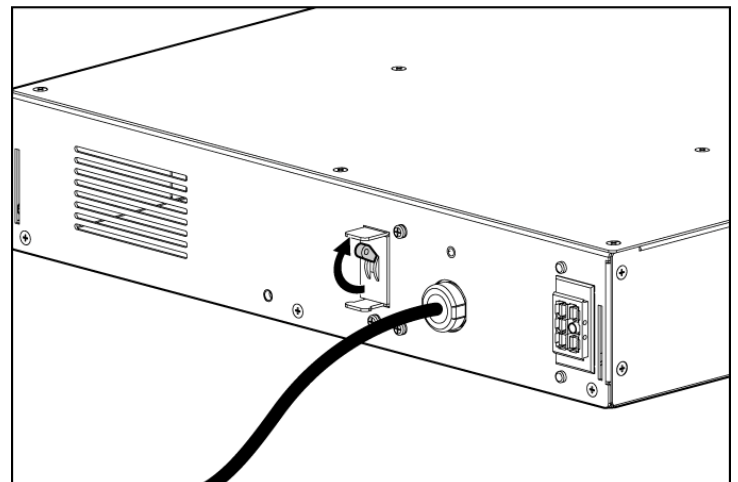


3. ERMコネクタ ブラケットをERMケーブルのコード固定用ブラケットとしてUPSに取り付けます。



4. 2台目のERMを取り付けるには、以下の手順に従ってください。
 - a. 最初のERMからERMコネクタ ブラケットを取り外します。
 - b. 2台目のERMから1台目のERMの背面のソケットにケーブルを接続します。接続できるERMの最大数は、2台です。
 - c. ERMコネクタ ブラケットをERMケーブルのコード固定用ブラケットとして最初のERMに取り付けます。

ERM回路ブレーカをオンにする



ERMバッテリーの充電

UPSをアース付き商用電源コンセントに接続します。UPSは、接続されると自動的にスタンバイモードに入り、ERMバッテリーの充電を開始します。ERMは48時間かけて完全充電してください。

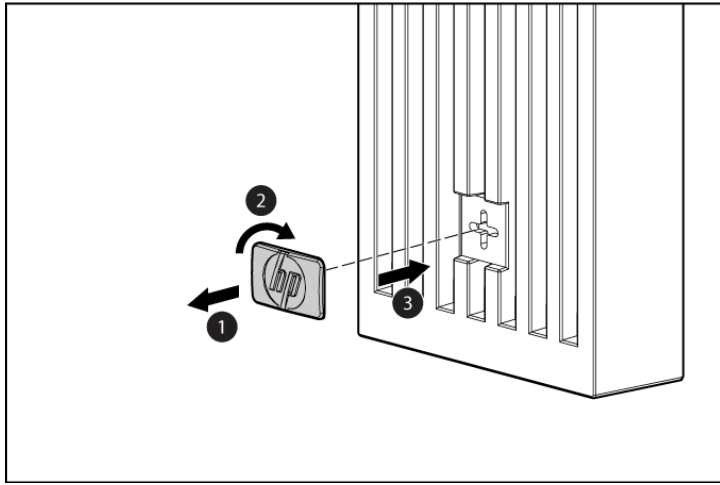
タワーとしてのERMの取り付け

装置を取り付ける前に、「注意事項」(1ページ)をよく読んで、記載されているすべての警告事項に従うようにしてください。

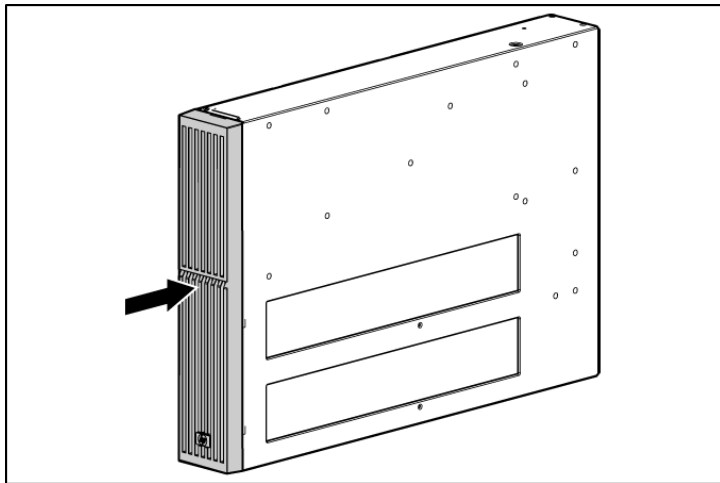
UPSには、タワー スタンドおよび関連ハードウェア部品が付属しています。

ロゴバッジの回転

ロゴバッジを静かに引き出し、90度回転して、ベゼルに戻します。



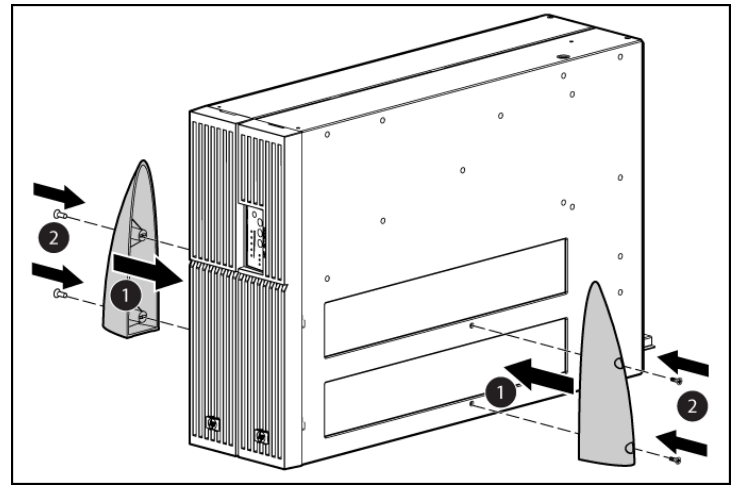
ERM用フロントベゼルの取り付け



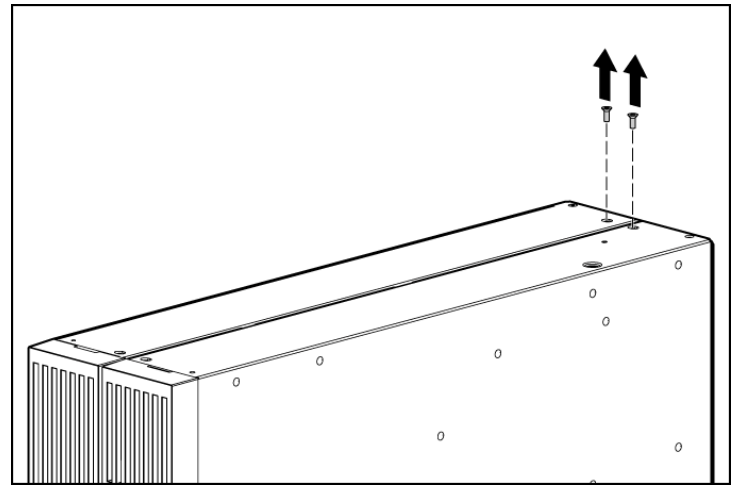
タワーコンバージョンスタンドの取り付け

警告: けがや装置の損傷を防ぐために、装置をタワーとして取り付けるときは、タワーコンバージョンスタンドを正しく取り付ける必要があります。

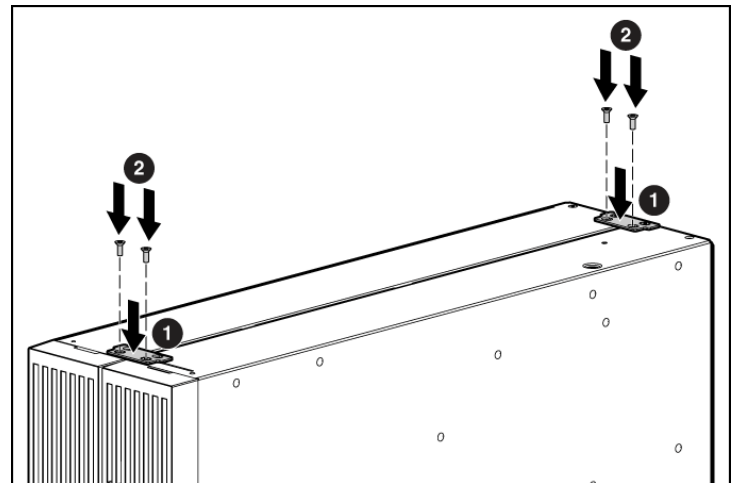
1. 取り付け済みのネジを使用して、タワーコンバージョンスタンドを装置に取り付けます。



2. UPSおよびERMの最も内側の後方の角からネジを取り外します。



3. タワーブラケットを取り付けるには、以下の手順に従ってください。
 - フロントブラケットには、マウント用タブのネジを使用します。
 - リアブラケットには、本体から取り外したネジを使用します。



取り付けの続行

ERMの取り付けを続行するには、「ERMとUPSの接続」(5ページ)の手順に従ってください。